

化学物質管理

電気めっき業

(例 太陽電化工業株式会社)

めっき業について

めっき業者数

全国 1,879社(32,731人)

愛知県 149社(2,452人)

平成18年10月現在

めっきについて

めっきの種類

装飾めっき
防錆めっき
機能めっき

めっきする素材

鉄・亜鉛ダイキャスト・真鍮・銅
プラスチック・アルミ etc.

めっき用途例(自動車部品)



めっき用途例（携帯電話部品）



5

めっき用途例（装飾部品）



6

めっき用途例（防錆部品）



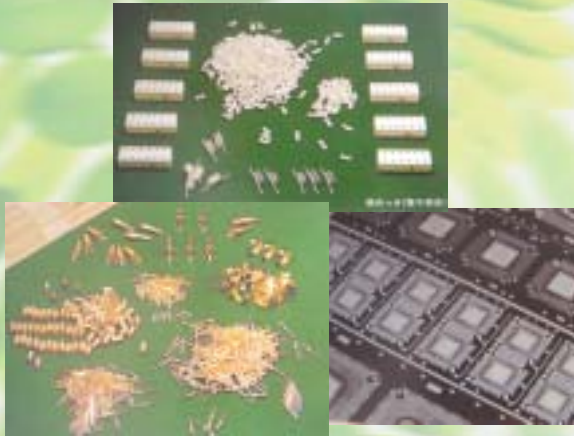
7

めっき用途例（機械部品）



8

めっき用途例（機能部品）

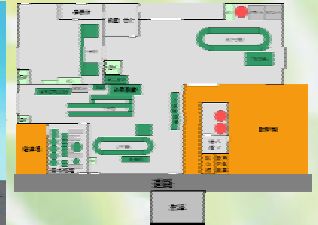


9

会社概要

太陽電化工業株式会社

住所 愛知県名古屋市瑞穂区河岸1丁目5番1号
 代表者 代表取締役社長 伊藤 豪
 資本金 54,000,000円
 敷地面積 2,202m²
 建物免責 2,794m²
 従業員数 45名



10

会社沿革

昭和24年	3月	太陽電化工業所 操業開始 瑞穂区苗代町 社長 伊藤 一郎
昭和29年	6月	太陽電化工業株式会社設立 現住所に移転
昭和44年	3月	全自動Cu - Ni - Ni - Crめっき装置導入
昭和46年	12月	伊藤 稔 社長に就任
昭和47年	8月	排水処理装置 設置
昭和48年	2月	中工場改築（約400平方メートル）
昭和49年	2月	南工場全自動Ni - Ni - Crめっき装置導入
昭和57年	2月	北工場全自動Ni - Ni - Crめっき装置導入
昭和58年	1月	自動ガラクロームめっき装置導入
昭和61年	11月	排水処理装置 更新
平成3年	8月	中工場改築（約300平方メートル）
平成4年	1月	全自動バレルめっき装置導入
平成8年	3月	伊藤 豪 社長に就任
平成11年	3月	新工場増築（約800平方メートル）
平成11年	5月	キャリアー式全自動Cu、Ni、Crめっき装置導入
平成15年	11月	事務所改築
平成18年	8月	新社屋完成

11

会社沿革



12

立地条件

準工業地域



13

立地条件



14

環境方針

私達は金属表面処理業を通じて
地域社会に貢献しよう

私達は環境との調和を図り
人類の発展に貢献しよう

日夜、より良いもののづくりを
目指し奮闘しています。

15

加工製品（自動車）



16

加工製品（ストープ）



17

加工製品（装飾）



18

めっき装置

エレベーター式めっき装置



19

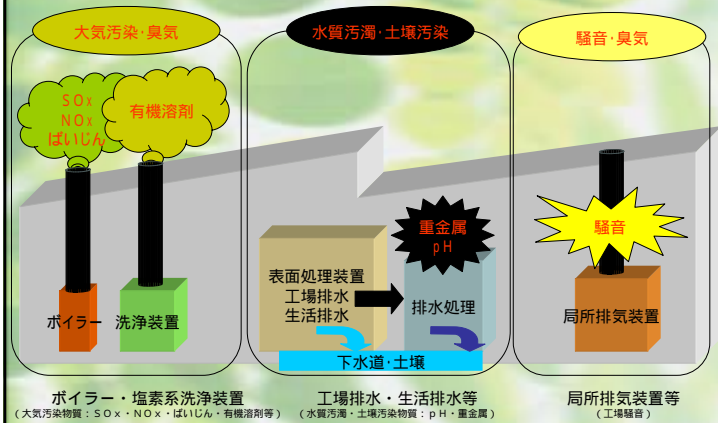
めっき装置

キャリアー式めっき装置



20

環境に及ぼす影響



21

PRTR法での届出量 (平成17年度)

化学物質名称	クロム及び三価クロム化合物	六価クロム化合物	銅水溶性塩	トリクロロエチレン	ニッケル	ニッケル化合物	水汚濁及びその化合物
指定番号	068	069	207	211	231	232	304
大気への排出 (Kg)	0.0	0.0	0.0	2,500	0.0	0.0	0.0
下水道への移動 (Kg)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100	50
当該事業所の外への移動 (Kg)	390	0.0	0.0	400	0.0	5800	0.0
年間取引量 (Kg/年)	2,500		1,500	2,900	24,000		1,200
用途	クロムめっき 重金属		銅めっき 重金属	洗浄 有機溶剤	ニッケルめっき 重金属・塩類		

22

化学物質に関する管理方針・管理計画

管理方針

- a 化学物質による事故の未然防止に努める
- b 化学物質の排出量、使用量の削減を進める

管理計画 (目標 平成16年度～平成19年度)

- a クロム及び3価クロム化合物の使用量
5%削減
- b ニッケル・ニッケル化合物の使用量
5%削減
- c トリクロロエチレンの使用量
10%削減

23

大気浄化設備



各排風機に浄化設備を設置

24

排水処理設備



全自動排水処理設備を導入

25

土壌汚染対策



設備周りに側溝



26

騒音対策



夜間は静音型の排風機を使用

27

毒劇物保管



鍵が掛かる場所に保管・明示

28

産業廃棄物処理



スラッジのリサイクル化を推進

29

その他の取り組み

労働安全衛生（たんぽぽ計画等）

快適職場推進事業所認定

めっき技能検定取得推進

経営革新支援法

創造的開発研究支援

戦略的基盤技術高度化支援事業
（サポートインダストリー計画）

30

化学物質管理

電気めっき業

（例 太陽電化工業株式会社）

御静聴ありがとうございました